

ともに

～「ともに」「つなぐ」小中一貫教育～
小城市立小中一貫校芦刈観瀾校学校便り
第5号 令和7年5月16日(金)
文責：副校長 高柳 元

いじめ防止強化月間

5月1日～5月31日は「いじめ防止強化月間」です。本校では、強化月間に限らず、いじめ防止のために、日頃の見守りや指導に加え、毎月の人権集会の開催や小城市いじめ・心を考える日の「いじめゼロ宣言」の実施、生活アンケート、構成的グループエンカウンターを取り入れた授業実践など、学校全体で様々な取組を行っています。

5月1日の児童朝会では、『いじめ、みちゃった!』の本をもとに、「どんな理由があっても、誰であっても、いじめられていい人はいない」「相手のことを思いやる心を大切にする」「いじめが起きている時、まわりで見ている人たちがどう行動するかが大切」ということなどについて、みんなで考えました。これからも、いじめの未然防止や早期発見、早期対応ができるよう、日々指導していきます。

ご家庭でも、お子様や学級・学校のこと、何か気になる様子が見られた際は、すぐに学校にお知らせください。



いじめゼロ宣言
～いじめゼロ みんながみんな 笑顔だ～

いじめは厳禁にいけない行爲です。
私たちはいじめを許して許しません。
いじめをゼロにするために、次のことを宣言します。

- 1 わたしらは「やめる勇気」を持ちます。
人の心や体を傷つける行爲は絶対にしません。
- 2 わたしらは「とめる勇気」を持ちます。
いじめから目をそらして逃げません。
必ず、いじめられている人に救いの手を差し伸べます。
- 3 わたしらは「はなす勇気」を持ちます。
だれかに傷つけられていたら信頼できる人に相談します。
- 4 わたしらは「みとめる勇気」を持ちます。
自分とちがう考え方や行爲をとる人についても
それぞれの個性を尊重に受けとめます。

この宣言を持ち続け、多くの人に広め、明るくいじめゼロの学校、
いじめゼロの世界を目指すために努力します。

芦刈観瀾校



や いじめを している こに「やめて」と いおう。
「やめたほうが いいよ」
「いじめなんて みたくない」と つたえよう。

やめよう

は そのほかから、
いじめられている こと いっしょに
「はなれよう」
これは にげてるんじゃない。
まわしでもない。

はなれよう

た いじめられている こと いっしょに
「たすけて」って いおう。
しんらいできる ともちや おとなに、
ゆうきをだして つたえよう。
これは ひきょうじゃない、ひつようなこと。

たすけて

さっさと だれかが たすけてくれる。

授業参観・PTA 総会・保護者懇談会

5月2日(金)の授業参観では、お忙しい中ご参観いただきありがとうございました。1年生にとっては初めての授業参観でしたが、たくさんの保護者の皆様に見守られ、がんばっている自分の姿を見てもらおうと、はりきって活動していました。他の学年も、学習課題に対して一生懸命考え、積極的に発言するなど、集中して学習に取り組む姿が見られました。

また、「PTA総会」や「保護者懇談会」にも多くの方に参加していただき、ありがとうございました。今後も、学校と家庭が連携し、教育活動がさらに充実できるよう、職員一同、児童生徒が楽しく意欲的に学べるような授業づくりに努めてまいります。

今後とも、本校教育へのご理解とご支援のほど、どうぞよろしくお願いいたします。



3年生夏野菜の苗植え

今年度も学校教育目標の重点目標の一つに、「保護者・地域連携の推進」をあげています。地域や家庭とのつながりを大事にし、連携を密にして子どもたちの成長を共に見守り育てていくことを目標としています。また、地域の皆様に専門的にご指導いただけることで、学校での活動がさらに有意義なものになります。地域の方々とふれ合い、地域の生活や文化を学ぶことは、「郷土を誇りに思い、郷土の将来を担う子ども」を育てるためにもとても貴重な機会です。



5月8日(木)は、JA女性部・おつ姫会・コスモス会の皆様に、3年生の野菜の苗植えをご指導いただきました。植え方や支柱の立て方、水やりの仕方など、丁寧に教えていただき、子どもたちは体験を通して学ぶことができました。子どもたちのよりよい成長のために、これからも学校・地域・家庭が手を取り合っていけたらと思います。ご協力に感謝いたします。



のびのび歓迎会

5月8日(木)、のびのび学級の1年生歓迎会を行いました。5つあるのびのび学級の子供たちを3つのグループに分け、自己紹介や交流、手作りのゲームなどをしました。上級生を中心に司会進行や下級生のお世話をし、あたたかい雰囲気の中で、楽しく活動することができました。



第1回学校運営協議会

今年度も芦刈観瀾校学校運営協議会がスタートしました。この学校運営協議会(コミュニティスクール)は、学校と地域住民の皆様との双方向の信頼関係を深め、地域及び学校がその教育力を相互に高めることにより、子どもたちの豊かな学びと育ちの創造を目指すことを目的としています。

5月9日(金)に、今年度の第1回目の学校運営協議会を開催しました。芦刈町の南里和則様、森永健一様、川崎和矢様、松谷正生様、松永奈緒子様、地域連携コーディネーターの田中麻衣子様、PTA会長の森永勉様が今年度の学校運営委員会の委員として関わってくださいます。

当日は、学校経営方針や学校評価計画、学校行事等の説明をし、委員の皆様からのご意見を聞かせていただきました。地域とともにあるよりよい学校づくりのために、地域や保護者の皆様には、学校運営に対する様々な気付きやご意見、ご感想を直接または委員の皆様を通じて学校までお寄せいただければと思います。

芦刈観瀾校コミュニティ・スクールイメージ図

